

## 1 本認定の主なポイント

## ① 釘施工可能な耐火構造

強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)\*を釘施工とすることで、大幅な省施工化が望めます。

## ② 内装なし仕様

内装材なしで耐火構造を実現しました。内装材が不要な非住宅物件に最適です。

## ③ 目地テープなし

強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)\*の目地部には、目地テープが不要な耐火構造です。

## ④ 合成柱・合成梁の認定も取得

合成柱・梁の認定を使用することで、より自由度の高い設計が可能です。

※認定の規定上、せっこうボードは

強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)を必ず使用してください。

## 2 認定の概要

2-1 外壁1時間耐火構造 (断熱材なし)FP060NE-0251-1(1) 主要構成部材  
(断熱材あり)FP060NE-0251-1(3)

外装材:COOL、モエンエクセラード

横張り[通気留付金具]

防水紙:透湿防水シート

屋外側被覆材:強化せっこうボード

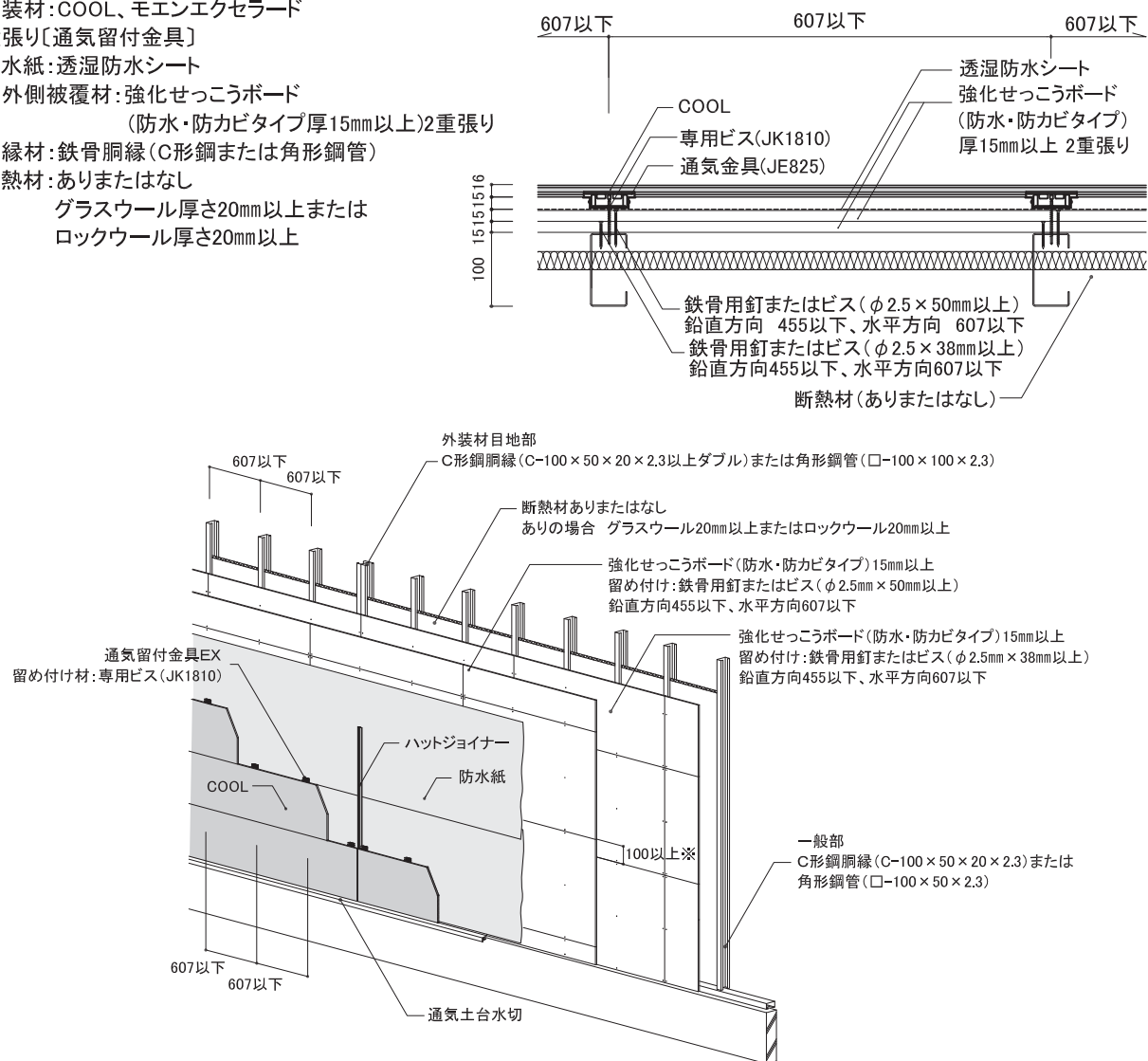
(防水・防カビタイプ厚15mm以上)2重張り

胴縁材:鉄骨胴縁(C形鋼または角形鋼管)

断熱材:ありまたはなし

グラスウール厚さ20mm以上または

ロックウール厚さ20mm以上



下地組図(屋外側)

※認定の規定上、下張りとし上張りの強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)の目地はそろわないようにしてください。横目地は必ず100mm以上ずらしてください。